

次期行革大綱における主な論点（案）について

項目案	次期行革大綱における主要な論点	参考事項
◎ 改革の目標（目指すべき県行政の姿）	○ 「骨格イメージ（案）」に掲げた改革の目標について 【骨格イメージ（案）】 「日本一元気な愛知」づくりを推進する行財政運営の実現	【しなやか県庁創造プランの目標】 「あいちビジョン 2020」を推進する行財政体制の確立
◎ 改革の視点	○ 「骨格イメージ（案）」に掲げた改革の視点について 【骨格イメージ（案）】 ① 効率的な経営資源の活用 ② 現地・現物・現場目線の取組 ③ 持続可能な財政運営	【しなやか県庁創造プランの改革の視点】 1 県の持てる経営資源をフル活用 2 民間・地域の総力を結集 3 たゆまぬ見直しで持続可能な財政運営
◎ 主要取組事項	次期行革大綱における主要な論点	参考事項
1 事務事業の積極的な見直し	○ 事務事業の必要性の検証や、合理化・効率化を図っていくために必要な取組について	【検討項目候補】 ・ 根源的問い直し作業の継続 ・ 業務プロセスの見直し（BPR） ・ AI・RPAを活用した業務の合理化・効率化
2 県有資産の活用	○ 老朽化が進む県有資産の総合的・計画的な管理や、公の施設等の活用のために必要な取組について	【検討項目候補】 ・ 老朽化の基本調査を踏まえた検討（廃止、縮小、集約化等） ・ 公の施設等の見直し（規模の適正化、活性化等） ・ 新技術を活用した管理・運営の効率化
3 人材の育成・活用と働き方の見直し	○ 政策課題・県民ニーズの変化に的確に対応できる人材の育成を進めていくために必要な取組について ○ 県庁における働き方改革や総時間勤務の縮減を進めていくために必要な取組について	【検討項目候補】 ・ 問題解決力の養成 ・ テレワークをはじめとした働き方の見直し ・ AI・RPAを活用した業務の合理化・効率化（再掲） ・ ワーク・ライフ・バランス推進や女性の活躍促進 ・ 執務環境の改善
4 組織の活性化と適正な人員配置	○ 今後の組織の活性化のために必要な取組について ○ 定数の削減余地は狭まる中で、適正な人員配置を進めていくために必要な取組について	【検討項目候補】 ・ 本庁組織の再編を踏まえた地方機関の見直し ・ 毎年度の変化に応じた柔軟な見直し ・ 試験研究機関における知的財産の活用推進 ・ メリハリを効かせた人員配置

◎ 主要取組事項	次期行革大綱における主要な論点	参考事項
5 民間活力の活用	○ 指定管理者、PFI、コンセッションなど様々な手法に取り組んできたが、今後も更なる民間活力を活用していくために必要な取組について	【検討項目候補】 ・活用対象施設、業務の拡大 ・他団体における先進的な取組の本県への活用検討
6 地方分権と自治体間の連携	○ 現場目線の行革を行う際に、国の制度が支障となる場合等において、必要となる取組について ○ 市町村の人口減少や財政の状況が異なる中で、市町村が歩調を合わせて取り組む課題について支援するために必要な取組について	【検討項目候補】 ・提案募集制度や国家戦略特区制度の活用 ・市町村のICTの進展への対応支援
7 地域との連携・協働の推進	○ NPO・大学・民間企業などとの連携・協働を一層推進していくために必要な取組について	【検討項目候補】 ・NPO、大学、民間企業、研究機関等との政策連携、意見交換、共同研究（科学技術分野等）の実施 ・オープンデータの推進
8 公営企業や第三セクター等の経営改善	○ それぞれが経営健全化に取り組んでいるが、引き続き、自律的かつ健全な経営を促進するために必要な取組について	【検討項目候補】 ・経営計画に基づく経営改善の推進
9 健全で持続可能な財政基盤の確立	○ 目標・指標の設定について ○ 量的削減余地が狭まる中で、財政健全化を推進するために必要な取組について	【検討項目候補】 ・中期的な目標・指標の設定 ・新たな自主財源確保策（クラウド・ファンディングなど）の検討